

科目分類	専門職の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
11085	2	前期	必修	1	30
授業科目名 (英文)	クリティカルシンキングⅡ (Critical Thinking Ⅱ)				
担当教員名	○末永由理/中山純果/嶋澤奈津子/横山美樹/島田多佳子/伊東美奈子				
授業の概要及び到達目標					
<p>クリティカルシンキングⅠで学んだ汎用的な論理的思考アプローチを、医療・看護における対象援助の方法へと発展させ、その目的と方法について学修する。具体的には、看護における論理的アプローチの目的と方法（看護過程）、看護理論に基づく対象の包括的アセスメントの方法、臨床推論による焦点的アセスメントの方法、および看護診断について、事例を用いた演習を通して学ぶ。</p> <p>〈到達目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護における論理的アプローチの意義、目的と方法が説明できる。 ・看護理論に基づき対象の全体像を把握し、看護の必要性をアセスメントする方法が説明、実践できる。 ・包括的なアセスメントにより仮定した看護の必要性に応じて焦点的アセスメントを行い、看護診断を確定する方法が説明でき、実践することができる。 ・標準化された看護介入を対象の全体像に照らして個別化し、看護目標と評価基準を設定するとともに、看護計画として立案する方法が説明、実践することができる。 					
準備学習等					
第1～10回授業については、初回に配布する「授業・課題学習資料」を参考にし、学習内容の予習と復習を行ってください（各1時間）。第11～13回授業では、ワークシートを配布するので、それにしたがって課題に取り組んでください（各1時間）。					
成績評価の方法	授業前の確認試験、授業中の発言や演習への取り組みの授業参加状況：40% 最終試験：60%（看護過程・臨床判断・看護記録のそれぞれについて60%に満たなかった場合、当該部分の再試験を実施します）				
テキスト	「NANDA-I 看護診断 定義と分類 2018-2020」（T. ヘザー・ハードマン、医学書院） 「基準看護計画 第3版」（島根大学医学部附属病院看護部、照林社） 「基礎看護技術—看護過程のなかで技術を理解する 改定第3版」（香春知永・齋藤やよい編、南江堂）				
参考図書	病態生理学・疾病治療論で使用したテキスト				
備考	本科目は基礎看護援助方法Ⅳへとつながる科目です。また、基礎看護援助実習Ⅱの履修前提条件となります。 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図をご確認ください。 授業で提示する課題については、次の授業時に不足点等について解説をします。また、一部の課題については、その結果で次回以降のクラス分けを行い、各自の理解状況に応じた課題を提示します。				

	各教員のオフィスアワーについては看護学科「オフィスアワー」の項を参照ください。
授 業 計 画	
第1回	看護における論理的アプローチ（看護過程）の意義、目的と方法/講義 (横山)
第2回	対象の全体像の把握と看護の必要性（問題）のアセスメント①/講義・演習 ・包括的アセスメント (横山・島田・伊東・末永・中山・嶋澤)
第3回	対象の全体像の把握と看護の必要性（問題）のアセスメント②/講義・演習 ・関連図の作成 (横山・島田・伊東・末永・中山・嶋澤)
第4回	対象の全体像の把握と看護の必要性（問題）のアセスメント③/演習（クラス別） ・関連図の作成 (横山・島田・伊東・末永・中山・嶋澤)
第5回	看護における論理的アプローチ（看護診断）の概要/講義 (末永)
第6回	看護の必要性に応じた焦点的アセスメント①/講義・演習 ・看護診断過程 (横山)
第7回	看護の必要性に応じた焦点的アセスメント②/演習（クラス別） ・看護診断過程 (横山・島田・伊東・末永・中山・嶋澤)
第8回	看護の必要性に応じた焦点的アセスメント③/演習（クラス別） ・看護診断過程 (横山・島田・伊東・末永・中山・嶋澤)
第9回	計画立案・実施・評価①/講義・演習 ・目標設定、標準看護計画 (横山・島田・伊東・末永・中山・嶋澤)
第10回	計画立案・実施・評価②/講義・演習 ・評価の考え方 (横山・島田・伊東・末永・中山・嶋澤)
第11回	対象の反応に即した判断と意思決定：臨床判断①/講義 ・臨床判断モデル、事例の提示 (末永)
第12回	対象の反応に即した判断と意思決定：臨床判断②/演習（クラス別） ・「気づき」とその解釈 (末永・中山・嶋澤・横山・島田・伊東)
第13回	対象の反応に即した判断と意思決定：臨床判断③/演習（クラス別） ・介入の決定 (末永・中山・嶋澤・横山・島田・伊東)
第14回	看護の論理的展開の伝達：看護記録①/講義・演習 ・看護記録の目的・種類 (嶋澤)
第15回	看護の論理的展開の伝達：看護記録②/演習 ・看護記録 (嶋澤)